

令和8年度 学校報 No.16 心ひとつに

校訓 心ひとつに 明日を拓く

教育目標「気づき 考え 行動する」
生徒の育成

美郷町立美郷中学校
令和8年7月17日
文責：校長　美郷中ＨＰ⇒

教育長および町教育委員会訪問

７月15日（水）に○○美郷町教育長はじめ、町の教育関係者８名の皆様に、子どもたちや学校の様子を見ていただきました。また、授業等参観後の懇談の場面で校長が今年度の学校経営等について説明しました。

教育委員の皆様方から、「教育環境整備に配慮があり、生徒同士、先生と生徒の関係性のよさが授業から感じられた」、「生徒にめあてをもたせたり、考えを交流させたりする場面があり、授業に工夫がある」、「タブレット端末や電子黒板を自然に活用できている一方、ノートに考えを書く授業もありバランスがよかった」、「今後も他地域や他校との交流を推進してほしい」、「家庭学習習慣を今後とも大切にしてほしい」、「生徒や保護者との面談の機会を丁寧にお願いしたい」等の指導助言がありました。指導助言を踏まえ、よりよい学校運営に努めていきたいです。訪問していただいた皆様は次の通りです。



・○○　○　教育長　　・○○○○○　教育委員
・○○　○○　教育委員　　・○○○○○　教育委員
・○○○○○　教育委員　　・○○　○○　教育推進監
・○○○○○　教育推進課長　　・○○　○○　教育推進課参事

○○特別教授（秋田大学）をお迎えして



町教育委員会と連携し、先生方の研修改善や授業力の向上を目的として、7月14日（火）に昨年度に引き続き秋田大学大学院教育学研究科の○○○○別教授を指導者にお招きして、校内研修会を行いました。

○○○先生の1年1組の数学の授業を本校全職員および町内三つの小学校の先生方で参観し、その後の研修会で、よりよい授業ができるように意見を出し合いました。

○○教授からは、「子どもたちが意欲的に授業に臨んでいる」、「問題を解く場面が複数回あってよかった」と評価していただきました。また、「授業は公の場であるので言葉遣いに気を付けたいこと」、「様々な子どもの考えを取り上げたい」こともご指導いただきました。指導いただいたことをしっかり実践し、これからも生徒主体のよりよい授業を目指していきたいです。先生方の学びも深まった貴重な機会でした。

大曲中学校・角館中学校との生徒会交流



7月13日（月）に本校生徒会と大曲中・角館中生徒会がタブレット端末を活用してオンラインで生徒会交流を行いました。内容は、各校で行っている生徒会組織や生徒会の取組をプレゼンテーションソフトを用いて紹介し、その後互いに質問し合いました。

本校は一町一中の立地ですので、子どもたちにとって近隣の中学校生徒会との交流は刺激的だったようです。「学校をよりよくしたいという願いは、皆同じでも、そのアプローチの仕方の違いや具体的な取組は違っており、大変参考になった」と本校生徒会執行部の子どもたちは、感想を述べておりました。今後の生徒会活動の一層の推進が期待されます。

学校活性化アンケートへのご協力ありがとうございました。